

## 「ワインと海」

### ～海はヨーロッパのワイン産地をどう造ったか？～



主 催：海のみらい静岡友の会  
静岡商工会議所

共催：美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会  
一般社団法人 海洋文化・研究拠点化推進協議会

このたび海のみらい静岡友の会では、第2回オーシャンカフェをワイン地質学研究者坂本 雄一 氏をお迎えし、開催致します。講演後は、交流会（ワインの飲み比べ）を企画しておりますので、是非この機会にご参加下さい。

- ◆日 時    2026年2月13日（金） 17:00～19:00
- ◆会 場    静岡商工会議所清水事務所 5階会議室（静岡市清水区相生町6-17）
- ◆内 容    第1部：講演会    17:00～17:55  
             テーマ：ワインと海 ～海はヨーロッパのワイン産地をどう造ったか？～  
             第2部：交流会    ワインの飲み比べ（軽食付） 18:00～19:00
- ◆講 師    ワイン地質学研究者 坂本 雄一 氏
- ◆参加料    ・プレミアム会員（法人・個人・親子）    無料  
             ・無料会員（個人会員）一般    1,000円（消費税 90円を含む）
- ◆定 員    30名程度



20年前、海洋調査会社を退職し、実家の酒屋を継いだ私は、ワインについてはまったくの素人でした。ところが勉強するうちに、石灰質土壌とか、砂礫質土壌など、地質や海と深く関わる言葉が頻繁に登場することに気づきます。

縁あってヨーロッパ各地のワイン産地を巡る中で、海がつくった地層が国境を越えてワイン産地を結びつけていることを実感しました。良いワインはどんな畑から生まれるのか。そのヒントのひとつが、じつは「海」だとしたら・・・。東海大学海洋学部出身の自称ワイン地質学研究者がお話します。

講師プロフィール 坂本 雄一 氏

有限会社 坂本酒店 代表取締役社長。ワイン地質学研究者 理学修士（海洋地質学／東海大学）



1976年生まれ。岐阜県高山市出身。小学生の時に「NHKスペシャル地球大紀行」を見て大いに影響を受け、地質学に興味を持ち東海大学海洋学部と同大学院にて海洋地質学を学ぶ。卒業後、海洋調査会社で勤務。その後、実家の家業である酒屋を継ぐために帰郷。当時からワインに傾倒していた父親について仕事を学ぶ中で、ワイン業界において地質用語が多く使われていることに気がつく。2005年に、日本輸入ワイン協会主催のドイツワイン陳列コンクールにて最優秀賞を獲得。その後招待されたドイツのワイン産地を巡るツアーにおいて、葡萄畑における地形・地質・土壌の重要性に触れる。2022年、イタリアのポローニャ在住の日本人ワインジャーナリストである友人と「イタリアワイン産地ガイド」を出版。

参加申込：お申し込みは、友の会HP <https://www.umi-mirai.jp>  
または、右記QRコードからお願いします。⇒⇒⇒  
参加確定者には、追ってスケジュール等の詳細を連絡致します

1月13日（火）より申込開始（プレミアム会員）

1月19日（月）より申込開始（無料会員・一般）

締 切：定員になり次第締め切ります。

事 務 局：静岡商工会議所 産業振興課

電 話：054-353-3401（平日 9時～17時） 担当：甲斐・小澤

